

件名	九州大学と西日本高速道路(株) 第8回連携推進会議幹事会【第4回】		3頁
出席者	○九州大学 (3名) 附属アジア防災研究センター: 三谷教授 社会基盤部門: 佐川准教授、板井(記録)	日時	平成28年9月20日 16:00~17:40
	○九州支社 (4名) 総務企画部: 野田課長、永野氏 建設・改築事業部: 赤木調査役、北畑課長	場所	NEXCO 西日本 九州支社 副室

■ 議 題

- (1) 第8回技術シンポジウムの開催
- (2) 各事業日程調整
- (3) ホームページ制作状況
- (4) その他

■ 確認事項

(1) 第8回技術シンポジウムの開催

1) 当日スケジュール・担当別作業内容

- ① 昼食会の配布資料へ、東九州道リーフレットも追加すること。
- ② 配布資料一式は参加者の氏名を記載した封筒へ入れて準備する。
⇒ 当日朝、東九州道リーフレットを入れて、三谷先生が昼食会へ持参する。
- ③ 九大スタッフのうち、佐川先生は11:15頃着予定である。それまでは三谷先生が対応する。
- ④ 講演者用のペットボトルお茶は、講演控室へ準備する。
- ⑤ 休憩時に聴講者が退出する可能性を考慮し、休憩時間からアンケート回収BOXを設置する。
- ⑥ 講演者への登壇合図は、必要に応じて行う。
- ⑦ 全体終了後、事務局PCで携帯電話ONの案内表示を追加すること。
- ⑧ 座席へ配置した東九州道リーフレットの閉会后回収は、手の空いた九大学生スタッフ、NEXCOスタッフで行う。
- ⑨ 会場へ以下のことを再確認する。
⇒ 会場内でもスタッフの昼食が可能か。
⇒ 事務局PCの設置場所(場合によっては、舞台袖の設置でもかまわない)
- ⑩ 事前申込者の状況を見ながら、以下の判断を行う。
⇒ 聴講者の固定席を設けるか否か
⇒ 東九州道リーフレットの大まかな準備部数

2)会場レイアウト

- ① 受付の設置場所は、トイレとの導線が混雑する可能性がある。
⇒ 当日の朝、会場を見ながら設置場所を判断する。
- ② 誘導案内時の手持ち資料として、館内の施設案内(別フロアの喫煙所や導線等)が分かる見取り図を作成すること。

3)司会シナリオ

- ① 講演者を招待した立場として、講演者へは敬語でアナウンスを行う。
- ② 司会シナリオも昼食会の配布資料とするため、十分に確認をし、誤字脱字のないようにすること。
- ③ 言い回しの詳細な調整は、佐川先生、司会:山縣さん、板井で行う。

4)技術シンポジウム開催までの工程

- ① プレスリリースにあたって、九大とNEXCOの投込先が重複しないようにしたい。
⇒ 九大の投込先を板井から野田課長へ連絡する。
- ② 九地整や福岡県、福岡市など、直接伺ってシンポジウムの案内をするか、検討する。

(2)各事業日程調整

1)現場見学会(長崎)

- ① 修士1年生20人程度を予定する。
- ② 候補日は、以下の3つである。現場との調整により、開催日を決定する。
⇒ (i)12月9日(金)、(ii)12月2日(金)、(iii)11月4日(金)
⇒ 現場との調整:北畑課長
⇒ バスの手配:板井
- ③ 工程は、以下を予定する。
⇒ AM伊都出発 ~ 13:00 現場見学開始 ~ 16:00 頃現地解散 - 伊都帰着

2)特別講義

- ① 学部3年生を対象とする。
- ② 内容としては、学生の身近なものから興味を引く、壬子会 OB 就職後のキャリアアップなど面白いのではないかと。
(案)⇒ 熊本地震を受けて NEXCO が対応したこと、補修方法、被災して痛感した橋梁・道路の大切さ
⇒ 「道路のプロ」であることをアピール
⇒ 橋梁点検車、リフト車などのデモを行う
⇒ 技術開発の担当者が語る苦労話など
- ③ 候補日は、以下の3つである。講義内容、講師との調整により、開催日を決定する。
⇒ (i)12月8日(木)PM、(ii)12月1日(木)PM

(3) ホームページ制作状況

- ① シンポジウム申込フォームの入力内容について、必須・任意の項目分けをした方が良い。
⇒ 参加者氏名、会社名(所属先)、メールアドレスを必須項目とし、必須入力であることを明記する。
- ② 個人情報等の観点から、申込にあたって入力した情報は、本シンポジウムでのみ使用することを注意書きすること。
- ③ 共同研究タイトルの掲載について、公開にあたって注意が必要な研究内容もある。まずは準備中としてホームページを公開し、掲載内容は今後検討していく。
- ④ 産学連携委員限定ページは、幹事間の資料共有場所として設定しているが、NEXCO のセキュリティ上、資料のダウンロードが出来ない可能性がある。状況を見ながら NEXCO のセキュリティ担当と調整していくが、不可の場合がある。

(4) その他

1) 次回 幹事会開催日

- ① 技術シンポジウム開催までに幹事会は実施しないこととする。各種資料の更新やアンケートについてはメール審議で決定していく。
- ② 次回幹事会は、技術シンポジウム終了後に日程調整をし、11月に実施する。

以 上